

**【募集要項】 JWL for Interpreters 2026**  
スポーツ通訳の“現場力”を育てる実践プログラム  
『資格を、キャリアに変える場所がここにある。』

スポーツ通訳を学んでも、実際の現場に立つ機会は決して多くありません。本プログラムは、資格取得を「ゴール」にせず、“実際にスポーツ現場で動ける人材”へと成長するための実践型プログラムです。世界各国の選手・関係者が集まる国際野球リーグ「JAPAN WINTER LEAGUE (JWL)」を舞台に、実践的な学びを行います。通訳・現場運営・異文化コミュニケーションを、リアルなスポーツ現場で経験します。語学力だけではなく、「現場で信頼される力」を育てる。それが、このプログラムのコンセプトです。

◆ **プログラムの目的と魅力**

本プログラムは、検定の合格を「資格」で終わらせず、実務経験を通して「キャリア」へ結びつけることを目的としています。

- **実践経験の獲得**： 16か国125名※前回実績の外国人選手が集まる現場で、通訳・現場運営・マネジメントに直結する実務を経験できます。
- **現場対応力の育成**： スポーツ現場特有のスピード感や空気感の中で、「今、何が求められているか」を考え行動する力を養います。
- **業界とのネットワーク形成**： NPB・MLB・海外球団・独立リーグ関係者が来場するため、スポーツ業界での仕事に直結するネットワークを構築できます。
- **成果を示せる実績**： 現場での経験やフィードバックを整理し、将来の就職活動や案件応募時に活用できる“実績”として蓄積できます。

※本プログラムはキャリア形成支援を目的としており、就職・案件獲得等を保証するものではありません。

◆ **開催概要**

期間： 2026年11月21日(土)～12月17日(木) (JWL期間中)

場所： コザしんきんスタジアム(沖縄県沖縄市)

募集定員： 10名程度

主催： 株式会社ジャパンリーグ(JL)

一般社団法人スポーツマネジメント通訳協会(SMI)

◆ **団体概要**

- JAPAN WINTER LEAGUE (JWL) <https://www.japanleague.co.jp/>

JAPAN WINTER LEAGUE (JWL) は、株式会社ジャパンリーグが主催する、沖縄を舞台に開催される国際野球リーグです。

世界各国から選手・指導者・関係者が集まり、実践的な試合・育成・国際交流が行われてい

ます。

毎年、NPB・MLB・海外球団・独立リーグ関係者も視察に訪れ、選手だけでなく、スポーツビジネス・通訳・運営に関わる人材にとっても、国際スポーツ現場を体験できる貴重な環境となっています。

● 一般社団法人スポーツマネジメント通訳協会（SMI）<https://www.spomane-inter.com/>

一般社団法人スポーツマネジメント通訳協会（SMI）は、スポーツ現場における通訳・国際業務人材の育成を目的とした専門教育団体です。

スポーツ通訳検定の運営をはじめ、スポーツ特有の専門用語、異文化コミュニケーション、現場対応力など、実務を見据えた教育プログラムを展開しています。

スポーツ業界で“実際に現場で動ける人材”の育成を目指し、競技団体・リーグ・教育機関等と連携した実践的な学びの機会づくりを行っています。

◆ 応募資格

- 「スポーツバイリンガル検定 -Baseball-」または「スポーツ通訳検定 3 級」の合格者、または受験予定者
- プログラム期間中の全日程に現地参加できること（往復交通費・滞在費、手配は参加者負担）
- 自律的に行動できること。本プログラムは指導員が常時横について指導する形式ではなく、主体的に現場で学び実践する姿勢が求められます。
- 二次選考のオンライン面接（ロールプレイ等による語学確認）に参加できること  
実際のスポーツ現場での活動を想定し、総合的に参加可否を判断いたします

◆ カリキュラム構成

本プログラムは「現場実習」「座学研修」「試験」「振り返り・評価」で構成されます

① 現場実習（メイン）

外国人選手とコーチ・スタッフ間の通訳補助、ミーティングやフィードバック場面での同行通訳、試合前後のインタビューなどの現場実習を行います。現場スタッフへの相談体制や日々の振り返りなど、安心して挑戦できるサポート環境を整えています。一方で、実際のスポーツ現場での実践を重視するため、状況に応じて自ら考え行動する姿勢が求められます。

② 特別講師・座学研修 プログラム

SMI 監修による「野球専門用語講義」や「異文化コミュニケーション」座学研修プログラムを実施します。さらに、NBA や MLB をはじめ、日米のスポーツビジネス最前線で活躍する新川諒氏を特別講師に迎え、3 日間の特別実践講義を行います。

③ スポーツ通訳検定 3 級試験の実施 ※未取得者は受験必須

プログラム期間終了時（最終週頃）に、参加者を対象にスポーツ通訳検定 3 級を受験します。

※既に 3 級以上に合格されている方は受験の必要はありません。該当時間帯は実務研修に重点を置いた活動を行います。

④ 振り返り・評価・認定

担当プロ通訳者からの直接の個別フィードバックを実施します。プログラム修了者には SMI より修了証を発行するほか、検定上位級への優遇制度も予定しています。

## ◆ 参加費用とキャンセルポリシー

プログラム参加費：110,000 円〈税込〉

※スポーツ通訳検定 3 級未取得者は受験必須となります。受験料 6,160 円〈税込〉が別途必要です。（通常 8,800 円〈税込〉）

※往復交通費・宿泊費は参加者負担となります。

※お支払い方法：クレジットカード、銀行振り込み（手数料本人負担）

### キャンセルポリシー：

- キャンセルの場合はすみやかに『一般社団法人スポーツマネジメント通訳協会』までご連絡ください
- 選考通過後 14 日以内：全額返金可（事務手数料を除く）
- 選考通過後 14 日経過後：原則として返金いたしかねます（やむを得ない事情は個別相談対応）
- ※欠員発生時は待機リストから繰上げ案内を行います

## ◆ 募集スケジュールと選考フロー

- 募集開始：2026 年 7 月 1 日
- 選考方式：応募都度選考（定員に達し次第募集終了）
- 一次選考（Web 申込フォームにてエントリー／書類選考）
  - ・ Web 申込エントリーにて以下の提出物をアップロードいただきます。

### ■ 応募フォーム入力時のお願い

応募フォームでは、以下の提出が必要となります。

フォームには一時保存機能がございませんので、入力開始前に、必要書類・入力内容・動画 URL 等を事前にご準備のうえ、時間に余裕をもってエントリーいただきますようお願いいたします。

#### ● 【事前準備を推奨する内容】

##### ①画像（フォームに添付・最大 10MB まで）

- ・ 顔写真
- ・ 検定取得者「スポーツバイリンガル検定-Baseball-」資格証明（スコア表）または「スポーツ通訳検定 3 級」資格証明（合格証）、これから受験する方は、受験申込や受験票データ

##### ②動画（事前に収録した動画を Google ドライブにて共有）

- ・ 英語による 1 分程度の自己紹介動画

##### ③テキスト

- ・ 志望動機（400 字程度）
- ・ 英語資格／語学経験の整理

- ・通訳／接客／スポーツ関連経験の整理
- ・本人以外の緊急連絡先

なお、通信環境等による入力途中の消失を防ぐため、長文回答については、事前にメモアプリやWord等で作成・保存いただくことを推奨いたします。

- 二次選考（オンライン面接）  
【面接】約 30 分 実務想定のパフォーマンス、マインドセット確認  
【評価観点】資格・経験、志望動機の整合性、語学の実務適用度、主体性・現場対応力
- 合格発表  
随時（暫定合格を通知する運用あり）最終確定は定員到達時または締切後に実施
- 参加確定期限：合格通知後に別途案内（概ね通知後 14 日以内を想定）

#### ◆ 応募方法と問い合わせ先

- 提出方法：Web 申込フォームにてエントリー  
（申込フォーム <https://japanleague.palettetree.jp/form/jwli2026>）
- 問い合わせ先：  
一般社団法人スポーツマネジメント通訳協会 実践プログラム 事務局  
東京都港区芝 1-5-9 住友不動産芝ビル 2 号館 4 階  
MAIL： [info@spomane-inter.com](mailto:info@spomane-inter.com) HP： <https://www.spomane-inter.com/>

#### ◆ プライバシーポリシーについて

JWL のプライバシーポリシーに準ずるとともに、本プログラム運営・選考等に必要な範囲において、主催 2 団体（JL および SMI）にて応募者情報を共同利用いたします。

#### ◆ 守秘義務・SNS 利用について

参加者は、プログラムを通じて知り得た選手・球団・関係者情報について、守秘義務を遵守していただきます。また、写真・動画撮影、SNS 投稿、関係者との接触ルール等については、参加確定後にガイドラインを共有し、同意の上で参加いただきます。

#### 最後に

このプログラムは「資格を持っているだけでは届かない現場力」を短期間で磨くための場です。正解を教わるだけでなく、自ら考え、動き、チームと関わりながら成長していくことを大切にしています。

世界とつながるスポーツ現場で、“学ぶ側”から、“現場で動ける人”へ。  
次の一步に挑戦したい皆さまのご応募をお待ちしています。